

2025 年 7 月 25 日 当会書記作成
2025 年 7 月 26 日 当会総務部確認
2025 年 8 月 9 日 第 5 回役員会確認

令和 7 年度「第 2 回理事会」議事録

日 時 令和 7 年 7 月 19 日（土）13:30～15:30

場 所 柏市役所沼南庁舎 5 階 大会議室

出席者 役員 10 名（理事兼務と相談役を除く）、下記団体代表理事 11 名

（欠席 17 名）

塚崎区、五条谷区・箕輪区・手賀の杜自治会・大島田区・大津ヶ丘二丁目町会・大津ヶ丘第一住宅町会・大津ヶ丘第三住宅管理組合・大津ヶ丘第五住宅管理組合・塚崎二丁目自治会・リバティーヒル柏自治会

特別参加：大津ヶ丘第二小学校学校運営協議会会長及び同校 PTA 会長

（以上、個々の出席者名は当会事務局で別途把握）

柏市 柏市市民活動支援課から 3 名

司会進行 当会副会長

1. はじめに

（1）出席者及び配布資料確認 資料 4 部

（2）会長挨拶

本日も暑い中、ご出席ありがとうございます。前回（第 1 回の理事会）は当会からの説明や案内が多かったが、今回は皆様から、あるいは当会役員との意見交換を中心に時間を取らせて頂きます。この地域は昔からの村が区になり、昭和 53 年くらいに大津ヶ丘団地や街ができました。柏市合併前の今から 20 年弱前に手賀の杜ニュータウンが開発されました。このようにこの地域は自治会の成り立ちが違い、そのため抱える課題も異なるところがあると思います。よその地域が実施していることや悩みなど、皆さんで共有し地域に持ちかえって、今後の組織運営の参考にさせていただきたいと思っています。

去る 6 月 21 日に柏市町会長等会議がありました。風早北部地域は 23 の登録団体のうち出席は 8 団体と 1/3 の出席にとどまりました。出席されなかった団体におかれては、柏市の HP に紹介されている情報を見させていただきたい。本日は市民活動支援課から三名の職員の方に参加いただいたので、忌憚なく質問してほしいと存じます。仮にこの場での即答が難しい内容は事後の回答でご了承いただきたいと存じます。地域の成り立ちに違いはありますが、共生社会の実現を目指していきたいと思っています。当会は自治会等の負担を少しでも減らしていくような使命があると思っていますので、当会への意見や

要望等もぜひお願いします。

(3) 来賓挨拶

①市民活動支援課統括リーダー

地域活動へのご尽力、ありがとうございます。今回、皆様の活動拠点である沼南近隣センターの3月閉館では、多大なるご迷惑おかけし申し訳ございません。

今回の理事会で皆様が率直に意見交換されるということで、町内での困りごとや市に聞きたいこと等ありましたらうかがわせていただきたいので、宜しくお願いします。

②大津二小学校運営協議会会長

司会》学校運営協議会は各小中学校にあり、学校長と地域の有識者で運営されている。運営協議会会長》4月から第二小コミュニティスクール学校運営協議会会長を務めます。昨年度は大津ヶ丘四丁目町会長としてお世話になりました。今回ご挨拶と私の顔を覚えていただきたく本会に参加しました。学校の方は教員の働き方改革、教員の業務改善に取り組んでいます。保護者は共働きが多くなり、学校支援のマンパワーが不足状況にあります。学校の応援団、お力添えいただける方々を地域から強化していきたいと思っています。校長先生と協働でコロナ禍で閉じてしまった学校を地域に開放していくことが大きな役割です。地域に子供たちの力を発揮できる場を作っていきたいと思っています。小中学生をボランティアに派遣するコーディネーターにつき検討しています。今後、地域と学校が力を合わせていけるようご協力をお願いします。

同校 PTA 会長》子供たちと地域の距離感を縮め、地域と良い関係になる。学校通信含め、人の顔が見える地域にしていきたいと思っていますので、ご協力宜しくお願いします。

2. 議 題

(1) 知って得する

※街中への防犯灯／カメラ設置に関する J:COM の協力（塚崎区）

会長》J:COM から塚崎区へ、区民館に防犯カメラ設置の提案を受けた。設置費用無料、自治会で負担は電気代だけ。J:COM は3年前から4警察署（柏、流山、我孫子、白井）と協定を結び、全国一犯罪の多い千葉県で防犯のためカメラの設置を行っている。防災安全課のカメラとは違い、J:COM の LAN を使ってスマホに情報が送られる。プライバシーに注意する必要はあるが LAN が使えるメリットもある。集会所を持っている自治会は検討の余地がある。また個人宅の防犯カメラも J:COM で安く設置できる。ただ月々の使用料は3,000円程度かかる。J:COM は防犯防災活動にも傾注されているので今回ご紹介しました。

大津ヶ丘第一住宅》J:COM は営利企業なので営業の話があるのでは？以前当住宅でも J:COM から話があり、執拗な営業行為に住民から苦情が出た経験がある。

会長》そうだと思う（営業意図）。私（会長）との話ではあくまで柏市の犯罪防止で行

う、個人宅設置の話はなかった。が企業なので営業意図はあると思う。J:COM は防災でも柏市に協力し、各地域の防災活動を J:COM の HP など提供してくれている。

司会》導入に当たっては住民への影響をよく考えて行うよう注意が必要。

※防犯指導員の推薦について（防犯協会風早北部支部長）

支部長》これまで行われていたエンジョイパトロールの取り組みが4月に事実上無くなった。個人が市に申し込み、帽子やサンバイザーの支給があり、障害保険補償の対象でもあったが、登録者の把握が徹底できないことで保険料支払いなどの財政圧迫もあり、今年から防犯指導員（財政支出は県負担）に変わった。指導員には障害保険がかけられる。申込書で申請してもらおう。申込用紙をお渡ししたが、できるという方だけ登録してもらえばよい。

市民活動支援課》防災安全課に確認し、エンジョイパトロール事業を防犯指導員に集約する案内文を各支部長、町会長へ送付させてもらった。10月から活動していただける方1名以上の選出をお願いしたい。障害保険にも加入し、これまでエンジョイパトロールに参加されていた市民が引き続き防犯指導員をしていただけるとありがたい。町会長の皆様には人探しのご苦労をおかけし申し訳ないが、ご協力をお願いします。

司会》エンジョイパトロールは個人が市役所へ登録。防犯指導員は町会長等団体の代表者が取りまとめをして申し込むことでは、申込形態が変わる。町会長さんには負担がかかるが、ご協力をお願いします。申し込み先は防災安全課となる。対象者が見つからない場合等は防災安全課へご相談ください。

会長》話題は変わりますが、今般のひまわりプラザ閉館に対し、私どもが総会で決議した内容は、直近の広報しようなんに掲載し、去る6月に市長あて提出しました。

（2）自由討議

その① 団体の運営や活動で工夫や苦心していることなど（各町会長からの意見）

司会》本日の会議のメインテーマです。会員加入の問題、高齢化やゴミステーション問題などにつき、皆さんのご発言をお願いします。

大津ヶ丘第一住宅》集合住宅で住民は全員会員という規約がある。町内会費はとっていない。三カ月に一度くらいの頻度で行事はあるが、参加者から会費を徴収し、管理組合費からも予算を捻出している。住民相互の親睦を図る行事は町内会で、管理組合は固定資産税の管理、修繕補修など。規約で管理組合と町内会を分け、管理組合費から町内会費を捻出している。大津ヶ丘3-3から10までが大津ヶ丘第一住宅管理組合。負担金は、修繕積立金 月12,000円、管理費 月6,000円（植栽や清掃など）。

会長》自治会と町会がわかれているのは第一住宅くらいでしょうか？

大津ヶ丘第一住宅》町内会として活動しているのは当会と第四住宅くらいである。住民の高齢化で役員ができなくなっているのは確か。

塚崎区》区長に就任して12年目となるが、新住民も入会している。現在約800世帯、昔からの住民は86世帯（10%）ほどで、旧態のやり方を今に合わせ変えていこうとし

ている。新住民は勧誘しても加入割合は全体の3割くらい。加入は小学生以下の子を持つ若い世代が多い。高齢会員からは班長の役割が回ってきそうだと脱退していく傾向はある。柏市全体でも4割が未加入の中、加入してもらう工夫の中で、本当は望まないのだが、会員と非会員の区別化をしている。一例で防犯灯につき、最初は業者が設置しその後区自治会へ移管になる。業者にはその地区の半数以上が会員になったら設備を業者から移管を受けると伝え、5年くらい続けている。それでも、防犯灯設置は要求するが会員加入には向かない住民もいる。回覧板や配布物は班長のできる範囲で未加入世帯への対応をしている。

班長ができないので脱退するという高齢者対策で、班長代理制度を規約に設けたが応募者は少ない。しかたなく役員が代理班長、集金をしたりしている。高齢者で施設と行き来をしている会員は会費を未徴収。ボランティアがなかなか出てこない。「区」には消防団があるが、無いところは協力金を徴収しているところも、していないところもある。塚崎区では消防団員（ボランティア）の世帯からは区費を徴収していない。会員ばなれを防ぐため、個別に会員からの意見・要望を聞いたりしている。

住民数 1,300 世帯 会員 800 世帯

会費 年 3,600 円（消防 1,600 円、区民館 700 円、区費 1,300 円）

手賀の杜自治会》年会費は 3,600 円（月 300 円）、会費集金は班長が各会員宅へ案内文を配布。案内文には班長が集金するのに都合の良い日を記入、会員は指定日に会費を届ける。スムーズに集金ができている。6月時点で世帯数 1,810、会員数 955（集合住宅も含む）。非会員へのアピールで、自治会の活動内容を書いた入会案内を班長さんへ渡しポスティング、自治会費の使われ方などが書いてあるので会員宅にも同様に配布、自治会のメリットをアピール。会員の不満、ゴミの問題。デジタル回覧板など活用しゴミ出しのルールを伝えるが、非会員に伝わらない。非会員用に、ゴミ出しマナー啓発のラミネート看板をゴミステーションに掲出した。ゴミネットの費用は会費から支払われていることなどを非会員に知ってもらう。非会員とのコンタクト、悩みながらできることから行っている。募金は協力できる方には 400 円、会費と合わせて集金している。

大津ヶ丘一丁目町会》世帯数は 700 近くだが会員数は 400 ほど、高齢化とともに回覧板辞退や班長拒否のために会員を抜けるという家も出てきている。新住民へ加入のお願いに行くが、抜ける数の方が多くなってきている。ゴミはゴミステーションでネットを使い管理。ゴミステーションの管理は各集積所に管理ノートを置き、非会員含め全員で協力し行っている。非会員も利用することへの矛盾はある。大津ヶ丘は消防団を持たないので、近隣の消防団への協力金を自治会費の中から支出している。年間 70,000 円（全体）。

会費は年 3,000 円。新住民へはすぐに入会申し込みに行くが、加入は難しい。

大島田区》420 世帯で未加入は 30 くらい。高齢化で班長ができないと言われる。新住民へは不動産屋経由で加入案内してもらっている。

区費 2.000 円 消防費 1.000 円。ゴミステーションの問題、外国の方のゴミ出し方が良くない（理解不足？）。市民活動支援課に相談し英語のゴミ出し案内を入手、ラミネート加工し掲出した。自発的にゴミステーションの管理をして下さる方も多く助かっている。高齢で回覧板の扱いが難しく会員をやめたいという方もいる。高齢の方はネットを使った情報入手も難しく、行政からのお知らせや必要な情報をどのように届けるかが課題。班長ができないという方への対応など、すべての意見への対応は難しい。

リバティーヒル柏自治会》塚崎区の中にあったが、集会所所有権の問題などから令和 27 年に組織として独立した。会員 66 世帯の小さな自治会。世帯数 81、空き家 15、非会員 3。区の中央に 10 世帯の賃貸アパートがあり、毎年加入案内に行くが断られている。高齢化で役員を断る方もいるが、昔から住んでいる方も多いので輪番制を維持できている。が数年後を見据え現在の役員 1 年交代を複数年（留任）にする提案を総会時にしている。新住民には早めに参加依頼を行うようにしている。ゴミ集積所は 3 か所あるが、ゴミ当番表を作って非会員の方にも清掃をお願いしている。募金については任意徴収に変えた。今までは年会費 6.900 円（会費、消防費、集会所修繕費、募金）を振り込み徴収。募金の部分を任意にして 5.300 円または 6.000 円に変更した。（会費 3.600、消防 700、集会所 1.000）

塚崎二丁目自治会》本日は高橋会長代理で出席した。年会費 2.000 円、世帯数 200、16 班。班長は年会費免除。募金は全体の予算から支出。ゴミステーションは非会員も含め一週間交代で当番制で清掃作業してもらっている。高齢者の災害時避難についてアンケート調査実施。自力避難困難 9 名、補助必要 14 名（200 世帯中）。結果についての対応は今後の課題。

箕輪区》小野塚台地区の自治会と合わせ 190 世帯、非会員は 10 くらい。会費 3.000 円、消防費 3.000 円、年 2 回に分けて集金、募金は予算内から支出。4/16 に福井地裁でゴミステーション利用の裁判があり、非会員は料金を払って使用する内容の判決があった。防犯灯の電気代などについても非会員から料金を徴収してもよいのでは？と思うが、柏市ではそのような相談はないか？

市民活動支援課》判決以前から、町会は抜けるがゴミ集積所は使うので料金を徴収しているという町会も市内にあると聞いている。今後同様の相談があるかもしれないが、例えば規約にゴミステーションの料金を定めるなどすると、町会に加入しなくてもよい？というとりえ方にもなりかねない（懸念をする）意見もある。今の時代になにが良いかは検討課題というのが市の認識です。なにか動きがあるところではない。

五條谷区》243 世帯 19 班。平均年齢 70 歳を超える班も多くなり、かなり古い町会で班長は順番でやってもらっている。最近分譲のところで加入説明会をしたが 7 件加入があり班を編成、回覧板などの説明もした。ゴミステーションの管理は班で行うが破損した時の対応（修理・費用）が決まっていない。新しい取り組みになる。

区費 2.000 円 消防費 3.000 円

大津ヶ丘二丁目町会》276 世帯、非会員は 10 くらい。年会費 2.000 円（ゴミ集積所 1.000 区費 1.000）消防費に関しての支出はしていない。消防団が無いことの影響など聞いた。高齢者が増え、パソコン操作できないなどで役員をやりたくないという意見がある。公園の敷地内（本来はダメ）にゴミ集積所がありネットで管理していたがカラスに荒らされるので清掃が大変、BOX に変えたが管理について異論も出て困っている。

会長》消防団の役割、消火もするが交通整理や鎮火して消防署が帰った後の見守り。消防団には受け持ち範囲がある。が範囲内の地区で消防協力金が払われてない地区もある。できるだけ受け持ちの消防団へ協力金をお願いしたい。

司会》会員数の違いで消防費の違いがある。消防団は市の非常勤職員（報酬あり）

大津ヶ丘第三住宅》280 世帯、持ち家は組合員、賃貸は持ち主が組合員。

組合費月 6.000 円、修繕費月 10.500 円。未納者や高齢化が問題。かなり木が茂って植栽費がかかっているため組合費の値上げを検討している。集合住宅で高齢化が進んでいるため、75 歳以上で一人暮らしを対象にキーBOX を設置。キーBOX の暗証番号はプライバシー厳守で事務所金庫にて一括管理、孤独死など緊急時への対応用。高齢化で住民の不安も増し、キーBOX は好評。安心して住める第三住宅でありたいと毎月理事で議論を続けている。組合費は現状まったく足りない。施設の修繕関係は一通り終了。今年は組合費 1.000 円値上げを決めているが今後反対意見も予想される。アンケートなども使い総会で 3/4 の賛成を得るのが課題です。

大津ヶ丘第五住宅》住民全て組合員です。管理費、修繕費、ゴミも問題ない。鉄枠のゴミ集積所で管理。募金は回覧板を回して任意で対応してもらっている。高齢者の一人暮らしが多いので緊急連絡先の名簿を作成している。第三住宅さんのキーBOX は良い案だと思ったので、理事会に提案しようと思いました。

会長》皆さん工夫されていると思いました。キーBOX の活用などできれば。ゴミ集積所の問題は自治会で違いがある。管理費用を自治会で持つところもあれば非会員含めた利用者で管理しているところもある。範囲の広い自治会では全体を区で管理するのは難しい。

司会》防犯灯に関する補助金が市民活動支援課から出るので申請してください。市から直接電力会社へ振り込んでもらえると良いのだが？

市民活動支援課》それについては自治会から市へ補助金申請しないで済むよう検討はしている。

その② ふる協へ期待すること

会場からの発言は特に意見無し

（3）各地域団体からの要望など

手賀の杜自治会》手賀の杜隣接の沼南高校、学校運営協議会メンバーに入っている。千

葉県高等学校改革推進プランの中で、沼南高校と沼南高柳高校の統合、校舎は沼南高柳高校になる。2回の県民説明会の中で、資料の中では地域住民も計画段階から加わっていることになっていた。手賀の杜には何の話もなく、説明会で質問をしたが回答を得られなかった。跡地利用や避難場所の問題などあるので、もし地域代表推薦の話が柏市の方へあれば手賀の杜から代表を参加させるようお願いします。手賀の杜は毎年避難訓練を実施、地域住民にとって沼南高校は避難場所として大変重要な防災拠点である。

市民活動支援課（8/9開催の当会第5回役員会での発言）

市に持ち帰って担当課に照会したが、施設管理者が県所有ということで、危機管理部防災安全課や学校教育委員会でも、本件情報はほぼ「不知」であった。本回答をご意見いただいた手賀の杜自治会(会長)にお伝えください。

大津ヶ丘第一住宅》ひまわりプラザの件、先月の町会長会議で質問が複数あったが、市の担当者は「検討中」との返答。検討中は何もしていないのと同じ。（閉館の余波で）自治会の集会所の利用が増え大変なことになっている。（早期建設を促すため）つきあげて行かなければいけない。某市議会議員には「住民パワーが必要」と言われたが、議員も働きかけしてほしい。柏市はたるんでいる。早く再建してほしい。

市民活動支援課》何もしていないというご意見は心外である。（耐震の問題から）急遽の閉館になったことについては申し訳なく思っています。検討中というのは新しく建てるのか？建てないのか？ではなく、建てることは担当部署・市長以下で決定しています。どこに建てるのか、規模、何を入れる、機能といったところについて検討しているのであって、市として沼南近隣センターはできるだけ早く建設していくと決めているので、早く構想案を作り皆さんと一緒に考えていける場を作っていきたいと思っています。対立構造があるとより時間がかかってしまう、信頼して頂ける対応が必要かと思いますが対立では無く一緒に作っていきたいと思っていますので宜しくお願いします。

大津ヶ丘第一住宅》市との対立は望んでいない。早く作ってほしいと言っている。町会長会議の時の市長の対応ぶりは、何もしていないという感じだったことは遺憾である。市民活動支援課》いま皆さんにお示しできる案を作っています。何もしていないと思われず、早く案をお示しできるよう皆さんと協力してやっていきたいと思っています。

司会》ぜひ、9月には構想案が出るようにすすめてほしい。

会場から》たとえば、本件で四半期（3ヶ月）ごとに進捗ミーティングはできないか？市民活動支援課》具体的な案がお示しできないのは心苦しく思っているのですが、定期的に報告・意見交換ができる場について考えていきたいと思っています。

司会》次回の当会理事会（11月中旬）には中間報告をできるようお願いします。

3. その他

司会》納涼夏まつりが来る8月23日土曜日に開催されます。会場は沼南庁舎第2駐車場及び暫定近隣センター建物内を予定。住民への声かけやご参加をお願いします。模擬店

参加の町会もありますので、ご協力宜しく願います。本日はチラシをお持ち帰りいただき、住民への周知をお願いします。

会長》市防犯協会（風早北部支部）から、のぼり旗やベスト支給の案内。市民活動支援課からの回覧板の案内。選挙管理委員会から無料ティッシュ配布の案内。それぞれを適宜お持ち帰り願います。旗竿（ポール）の要望も承ります。

当会会計担当》今年度の負担金納入の受付につき、8月28日から30日の間の午前9時から午後5時まで、沼南庁舎1階ふるさと協議会事務所にて受付をしますので、納入をよろしくお願いします。

司会》以上にて終了、おつかれさまでした。

※終了後、環境部は今期活動（研修行事）についての相談、打ち合わせを実施。

次回の日程

第3回 理事会 日時 11月15日（土） 時間・場所は未定